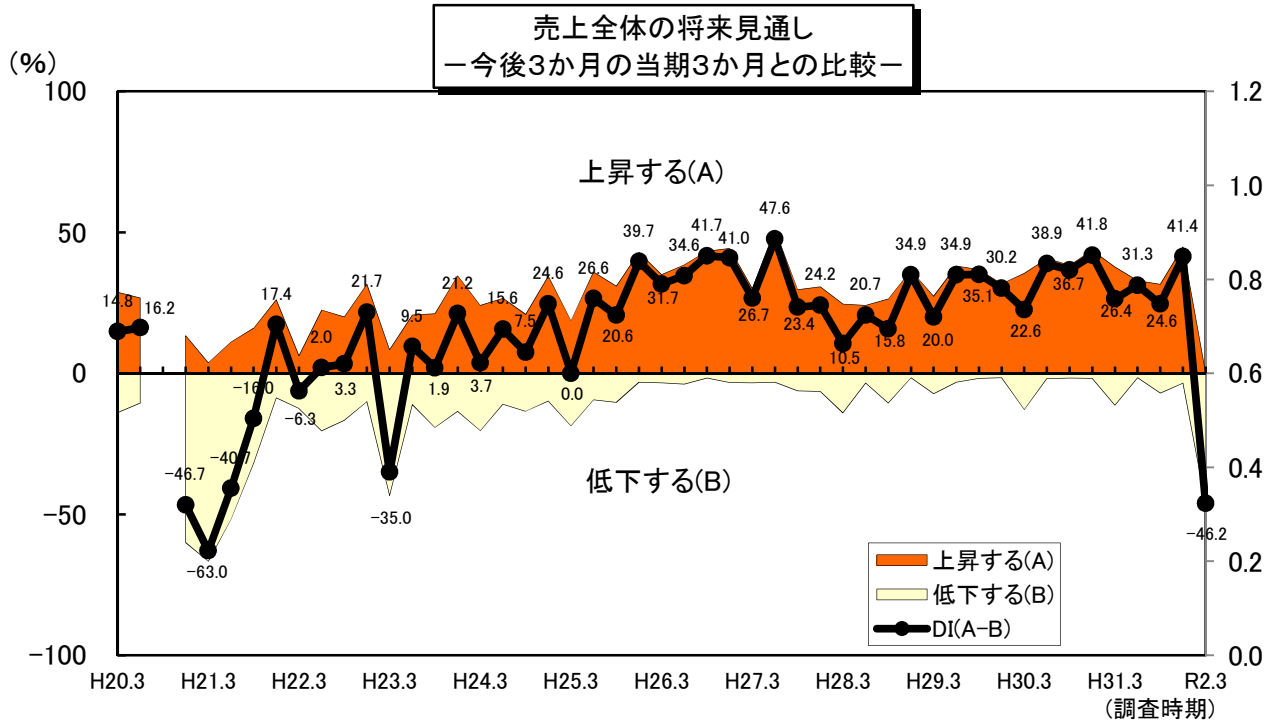
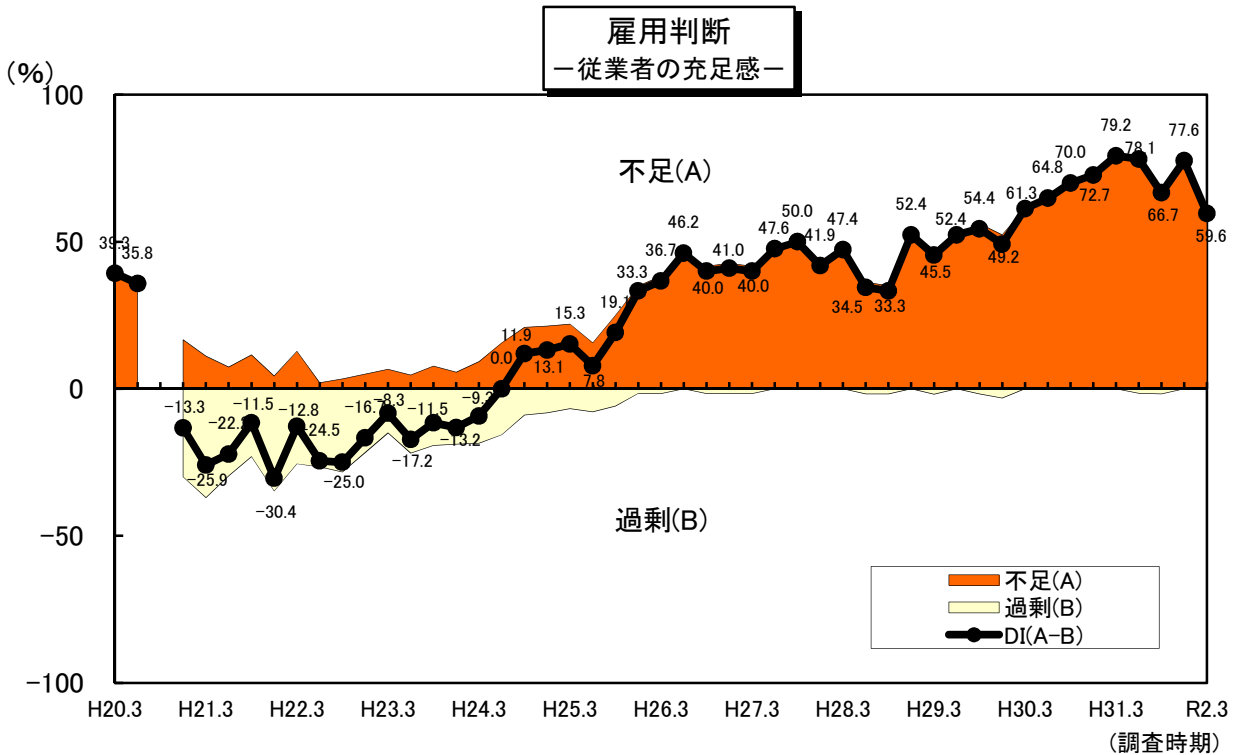


情報サービス業 DI（売上見通し、雇用判断）



- 便宜上、「上昇する」をプラス側、「低下する」をマイナス側に作図してある。
 - 売上高DI値は、「(上昇する(%))」-「低下する(%))」であり、単位は%ポイントとなる。
折れ線グラフが上に行くほど「売上見通し好調」を意味する。
- ※ 平成20年6月終了した経済産業省の特定サービス産業動態統計DI調査(情報サービス業)を、JISAが引き継ぎ同年12月からDI調査を開始したため、同年9月の調査は実施されていない。



- 便宜上、「不足」をプラス側、「過剰」をマイナス側に作図してある。
 - 雇用判断DI値は、「(不足(%))」-「過剰(%))」であり、単位は%ポイントとなる。
折れ線グラフが上に行くほど「人手不足」を意味する。
- ※ 平成20年6月終了した経済産業省の特定サービス産業動態統計DI調査(情報サービス業)を、JISAが引き継ぎ同年12月からDI調査を開始したため、同年9月の調査は実施されていない。

資料：経済産業省・特定サービス産業動態統計DI調査(H20.6まで)、JISA-DI調査(H20.12から)